

# 中心児報

発行日：2018（平成30）年3月22日

発行：社会福祉法人 中心会

児童養護施設 中心子どもの家

相模原市中央区田名10125

Tel：042-764-7046

URL <http://kodomo.chusinkai.net/>

Email [kodomonoie@chusinkai.jp](mailto:kodomonoie@chusinkai.jp)

発行責任：所長 下鳥 善男



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫

※ カラー版はホームページをご覧ください。

## 「冬来りなば春遠からじ」

所長 下鳥善男

私が法人内で施設長を任された4年前から、3月の施設便りはいつもこの題『冬来りなば春遠からじ』で書かせて頂いています。子どもたちは施設での生活を、最も長い子で16年間過ごします。乳児院での生活も含めれば18年間、施設の職員をはじめ支えて下さった多くの方々から受けた愛情や、仲間との生活で培ったものを糧に高校卒業と共に社会に飛び出していきます。季節で例えるなら、施設での生活は「冬」のようなものではないでしょうか。「冬」と聞くと、何か暗いイメージを受けますが、土の中でしっかり根を作り、栄養をたっぷり蓄えて、春の訪れと共に芽を出すという前向きなイメージもあり、冬の時期も大切な役割を持っています。卒園していく子どもたちが、どれだけ根を強く作れたか、知識や、教養、社会で生きていくための力をどれだけ獲得することができたか。また、卒園していく子どもたちのために、どれだけ職員、支援者の方々が愛情を注いでくれたか。決して数値では表せないものではありませんが、感謝という言葉では言い表せないくらいのお気持ちを頂いたと思っています。卒園する子どもたちも、在園している子どもたちも、この「感謝」や「謙虚さ」をいつも持ちながら生活をして欲しいと願っています。

「感謝」「謙虚さ」も大事なことですが、最近、大切だなど思うことは「失敗する力」です。何事においても、最近は案内があり、説明書があり、スマートフォンで調べれば大抵のことはわかる時代です。車もナビゲーションシステムで目的地までたどり着けます。準備をしっかりとっておけば、大きなミスや失敗をすることはとても少なくなりました。「失敗は成功のもと」などということもありますが、「失敗」からの学びも沢山あると思います。「失敗をした時どうして良いのか分からない」「失敗するくらいなら、やらない方が良かった」などという言葉が聞かれます。子どもたちや若い職員には、どんどん失敗を恐れずに挑戦してもらいたいと思います。その中から誠意をこめて謝罪することを覚えたり、周囲の支援があったり、仲間が助けてくれることに感謝できたりします。積極的に挑戦しての失敗は、きっと「冬来りなば春遠からじ」となると信じて、職員子どもたち一丸となって歩んでいきたいと思っています。来年度も皆様のご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

中心子どもの家では、「力の支配によらない、安全で安心な生活が送れること」、「子ども一人ひとりが、自分自身を大切に思えると共に、相手のことも大切にできること」を目指した取り組みを HOME と名づけて、職員と子ども達が一体となって活動を続けています。

## HOME フィードバック集会

平成29年度の HOME の取り組みについて振り返るフィードバック集会を2月16日（金）に開催することができました。フィードバック集会の前後では、各ユニットで集まり、職員から子ども達へ感謝やメッセージを伝えました。

集会では、幼児部会、小学生部会、中学生部会、高校生部会に分かれて、今年度の活動を子ども達から発表しました。どの部会も取り組みを通して成長が感じられ、お互いの頑張りを称えあいました。集会には学校や相模原市児相の方々など、いつも支えて下さっている方々にも参加していただき、応援のメッセージをいただきました。



(会場準備は中学生部会がおこなってくれました)

地域の方や、ボランティアの方、幼稚園の先生方など、多くの方々に力強く支えて頂き、感謝の気持ちで一杯です。来年度も、「児童の最善の利益」を目指して、子ども達と一緒によりよい HOME の活動をしていきたいと思えます。

## HOME 活動報告

集会の発表を含め、2017年度 HOME の活動報告をさせていただきます。

### 幼児部会

幼児部会では、自分や相手を大切に思うために、まず自分のことを考えることを考え、「好きなものをあつめよう」というテーマで活動しました。好きな遊びや、好きな物を紙に描いたり貼ったりし、1枚の画用紙にまとめ、見て分かるようにしました。集会では、前に出て、出来上がった作品をみんなに見てもらいました。

### 小学生部会

小学校へ安全に登校することを目標にしました。どうやったら、ケンカや事故がなく、安全に登校できるかアイデアを出し合いました。並び順を替えたり、優しい言葉かけをし、少しずつ安全に登校できる日が増えました。集会では発表と、班長の引継ぎ式をしました。

### 中学生部会

「人一倍頑張るってやり遂げよう」「普段の生活を頑張ろう」という目標を立て、話し合いながら活動をしました。とうもろこしを育てたり、行事の際には準備や後片付けを率先して行ないました。集会では駐車場整理や、応援して下さっている方々のお出迎え、司会などの役割を担いました。

### 高校生部会

高校生部会では「中心子どもの家を安心・安全な居場所にする」という目標を話し合って決めました。見えない所でも人の役に立てるような活動を目指しました。小学校の運動会で早朝から場所取りをしたり、草刈、雪かき、クリスマスツリー設置などをしました。集会では取り組みのスライドを作成し、発表しました。



## おもちつき



12月10日(日)、1年の感謝を込めて、お餅つきを開催しました。昨年度は感染症に見舞われ、予定通りにおこなうことができませんでしたが、今年度は天候に恵まれ、無事に実施することができました。



ボランティアの玉大赤十字奉仕団様によるブースでは、お餅がつきあがるまでの時間、子どもたちが楽しく過ごせるようなゲームが用意されていました。ふれあい自然塾様による豚汁ブースは、毎年人気がありますが、今年も例に漏れず、早々の完売となりました。

感謝の気持ちをお伝えする行事ですが、もち米のご寄付や、臼・杵の貸出等、多くの方のご協力があり実施ができました。行事を支えていただき、ありがとうございました。



## クリスマス会



12月25日は各ユニットでクリスマス会をおこないました。クリスマスモードの部屋飾りに、みんなで作った料理で、子どもたちも笑顔がいっぱい！楽しいクリスマス会になりました。



### 皆さんからの クリスマス会

各家のクリスマス会以外にも、多くの協力者の方々がクリスマスイベントをおこなって下さいました。

毎年、子どもたちのために企画して下さい、心より感謝申し上げます。



## 新年を祝う会



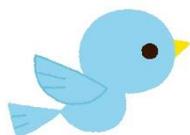
1月1日の朝は、子どもたちと職員が揃って初詣に行きました。お昼におこなわれた新年を祝う会では、一人一人、新年の抱負を発表し、おせち料理を食べました。「勉強を頑張る」、「風邪を引かない」、「人に優しくする」等、子ども・職員一人一人、抱負を大切に、1年頑張っていきたいと思います。



## 卒園を祝う会を3月21日におこないました。

今年度は2名の卒園生の門出をみんなでお祝いしました。祝う会の前には写真家の川太さんが卒業を迎えた子ども達の記念撮影をして下さいました。元担当職員も駆けつけてくれ、お祝いの言葉を伝えてくれました。また、会の中では心を込めて、歌のプレゼントを贈りました。

卒園生からも今まで支えてくれた方々へ感謝の気持ちが語られました。これからの進路についても報告をしました。2名とも、今日まで色々なことがあり、進路を決めるまでもに努力や苦労がありました。卒園生のT君「たくさん迷惑をかけた。これから恩返しをしたい。これから仕事を頑張ります」、S君「職員のおかげで卒業できます。ありがとうございました」と挨拶をしてくれました。私達職員も、彼らからたくさんのお話を学びました。これからも心から応援しています。困ったことがあればいつでも相談に来てほしいです。



中心子どもの家・田名地区社協共催  
親子サロン「おもちゃぼこ」



中心子どもの家では、月1～2回程度、未就園児と保護者の方を対象に、親子サロンを開催しています。新しいプログラムもありますので、お気軽にご参加ください。

<30年度 4～6月予定表>

月	日	曜日	内 容
4	12	木	「おはなしワニーズ」(布おもちゃ)
	25	水	人形劇(演目未定)※②
5	10	木	リズム ※①おもちゃの病院
	23	水	「ゲーチョコキパー」(人形劇)
6	14	木	リズム
	27	水	英語で遊ぼう

時間：10時半～11時半(和室・ホール開放は14時まで)

※①おもちゃの病院とは

- ・おもちゃドクターが無料で治療(修理)をしてくれます。(部品代等有料の場合があります。)
- ・件数把握のため、事前にご連絡下さい。

※②人形劇(演目未定)について

- ・日産労連 NPO センター「ゆうらいふ21」様による、人形劇です。
- ・別途チラシを HP に掲載しています。そちらもご確認ください。

## ご寄附お礼

【平成29年11月1日～2月28日】

ザシティ相模大野店様、高正奈穂美様、(株)城栄産業チャンピオン田名様、相模友の会様、コストコ多摩境店様、フィリップモリスジャパン合同会社様、大河原京子様、松浦隆司様、松澤義明様、コンパル橋本様、立正佼成会相模原協会様、(株)三光工芸社様、諏訪智美様、倉澤綾子様、菅野博様、全国シャンメリー協同組合様、(有)中山商店代表取締役中山武様、株式会社チュチュアンナ様、常備労組相模原支部江幡栄子様、(公財)神奈川県公園協会座間谷戸山公園園長大澤克重様、岩本紀彦様、山口憲明様、小林克也様、西ロータリークラブ様、(株)三光工芸社代表取締役貝塚豊様、会田吉美様、岩水祐一様、佐藤善彦様、かながわ経済新聞合同会社様、井上尚弥様・井上拓真様、山本昌彦様・詩絵様、棟方道明様、宮嶋信夫様、内藤歩様、相模原会会計菅野隆志様、ほっともっと厚木下荻野店益崎智史様、岩崎健一様・小川洋介様、座間協会様、有限会社セラセゾン清水康生様、株式会社カレンズ代表取締役木村仁様、神奈川県三浦市太鼓連盟大西堅幸様、根本幸次郎様、井上操男様、鈴木節子様、社会福祉法人悠朋会様、高橋契二様、カーブス相模原 It's 店様、カーブス南成瀬店様

熱いご支援ありがとうございました。